

## 令和7年度 第1回 学長選考・監察会議議事要録

日 時：令和7年4月24日（木） 9：57～10：17

場 所：オンライン（Teams）

出席者：佐々木委員（議長）、飯塚委員、尾崎委員、沼田委員、  
原口委員（人文社会科学部長・人文社会科学野長）、勝二委員（教育学部長  
・教育学野長）、岡田委員（理学部長・基礎自然科学野長）、乾委員（工学  
部長・応用理工学野長）、宮口委員（農学部長・応用生物学野長）

欠席者：大谷委員

監事監査規則第9条第2項による出席者：人見監事、白田監事

### 議 題

#### 審議事項

- 1 令和7年度学長選考・監察会議日程について
- 2 前回の学長選考時における委員からの意見について

### 議 事 概 要

#### I 議事要録の確認

議長から、令和6年度第4回の学長選考・監察会議議事要録について、事前に各委員に確認いただき、大学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

#### II 審議事項

##### 1 令和7年度学長選考・監察会議日程について

議長から、次期学長選考スケジュールを踏まえた令和7年度学長選考・監察会議の日程について、資料1に基づき審議願いたい旨提案があった。次いで、事務局から資料の説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

なお、各会議開催日程について、都合がつかない場合は、令和7年5月16日（金）までに事務局まで連絡することとなった。

##### 2 前回の学長選考時における委員からの意見について

議長から、前回、令和5年度に実施された学長選考の過程において、委員から「意向聴取」手続きの名称・表現に関して、学内の対象者による投票を実施するものであることが分かりにくいとの意見があったことから、資料2に基づき、関係規定における表現等について審議願いたい旨の提案があった。

次いで、事務局から他大学における規則等の状況について説明があり、審議の結果、名称・表現等の変更は行わず、現行規定により学長選考を進めることとなった。

#### 【主な意見等】○委員

- 学長選考・監察会議が、学内外の多様なステークホルダーの理解が得られるよう学長選考を進めることとされている趣旨から考えれば、敢えて学内の意向投票を重視するとも捉えられるような名称・表現の変更を行う必要はないと考える。

- 「投票」という表現が投票する側の主体的な行為を指すのに対し、「聴取」という表現は、学長選考・監察会議の主体的な行為を指し、学長選考・監察会議が主体的に学長選考を行うことを考えれば、「聴取」という表現の方が適切と考える。

### Ⅲ 報告事項

なし

その他

次回の開催は令和7年6月23日を予定。